

### 三重県のり情報

＜発行＞三重県漁業協同組合連合会  
指導部

(住所) 三重県津市広明町323-1  
(Tel) 059-228-1205  
(HP) <http://www.miegyoren.or.jp/>  
\*ネット上で公開しています。「養殖情報ネットワークみえ」のトップページに入口があります。

#### 【海況=3日・栄養塩動向調査結果】

＜水温＞各漁場の水温は6.7～10.0℃、白子港の水温は平年並、比重は平年より低めで推移しています。  
＜プランクトン＞現在、植物プランクトンの発生している漁場があります。今後の動向に注意してください。  
＜栄養塩類＞中勢以南で少なくなっています。  
【名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値(気象庁)】  
4日0時～10時現在、潮位図に比べて -9cm～ +6cmで推移しています。

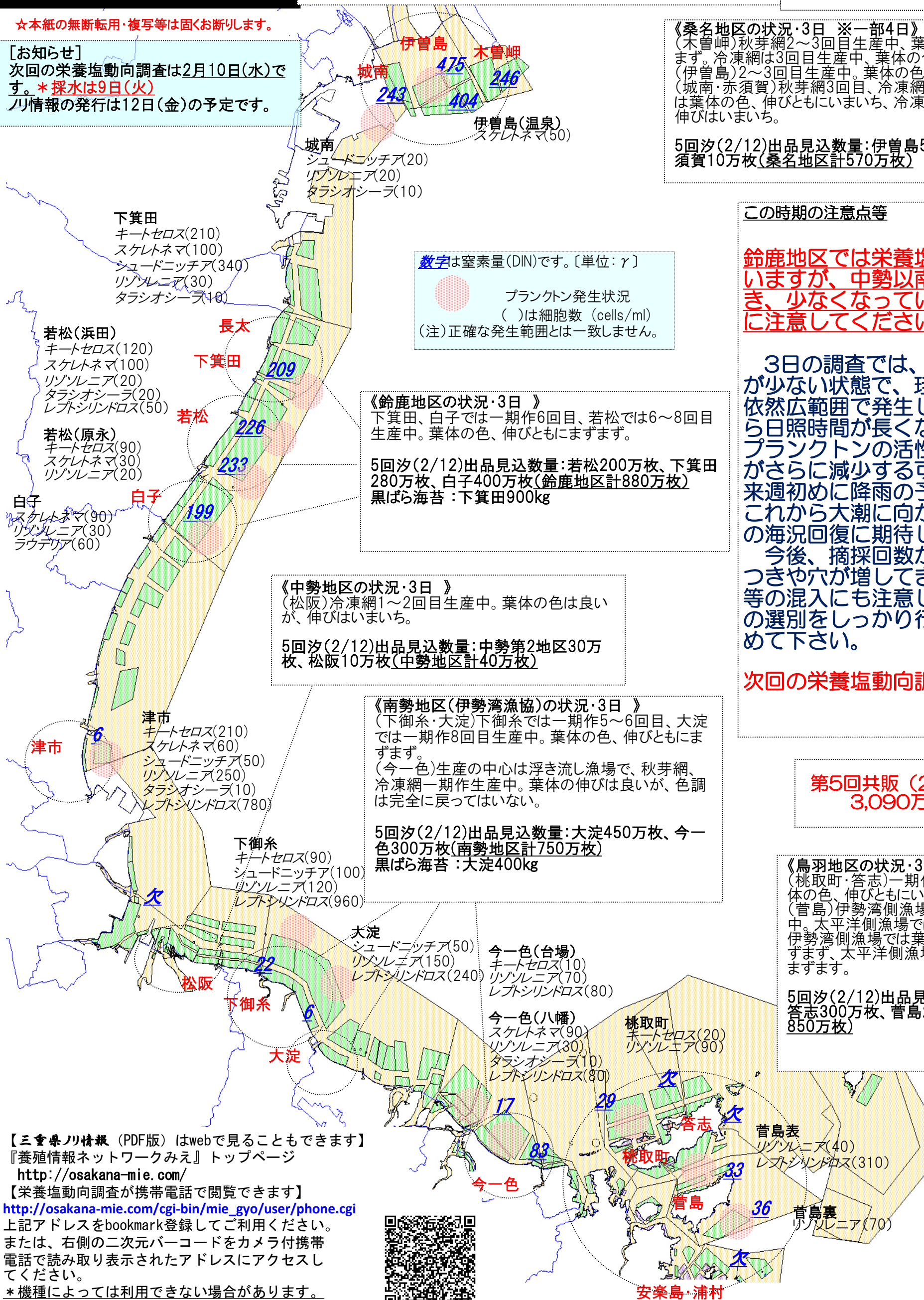
#### ★情報収集、普及活動、試験分析担当

＜桑名～南勢明和＞津農林水産事務所水産室  
(tel)059-223-5132  
＜南勢伊勢～鳥羽＞伊勢農林水産事務所水産室  
(tel)0596-27-5189  
＜鳥羽＞鳥羽市水産研究所  
(tel)0599-25-3316  
＜試験分析等＞  
三重県水産研究所鈴鹿水産研究室  
(tel)059-386-0163

★本紙の無断転用・複写等は固くお断りします。

#### 【お知らせ】

次回の栄養塩動向調査は2月10日(水)です。  
\*採水は9日(火)  
り情報の発行は12日(金)の予定です。



#### この時期の注意点等

鈴鹿地区では栄養塩が大幅に回復していますが、中勢以南では先週に引き続き、少なくなっています。今後の動向に注意してください。

3日の調査では、津市以南で栄養塩が少ない状態で、珪藻プランクトンも依然広範囲で発生しています。これから日照時間が長くなってくると、珪藻プランクトンの活性が強まり、栄養塩がさらに減少する可能性があります。来週初めに降雨の予報があり、また、これから大潮に向かうので、中勢以南の海況回復に期待したいところです。今後、摘採回数が増えてくるとガサつきや穴が増してきます。また、エビ等の混入にも注意して、網管理と製品の選別をしっかりと行い、品質向上に努めて下さい。

次回の栄養塩動向調査⇒2月10日(水)

第5回共販(2/12) 出品見込数量  
3,090万枚(2/3現在)

【三重県り情報(PDF版)はwebで見ることもできます】  
『養殖情報ネットワークみえ』トップページ  
<http://osakana-mie.com/>  
【栄養塩動向調査が携帯電話で閲覧できます】  
[http://osakana-mie.com/cgi-bin/mie\\_gyo/user/phone.cgi](http://osakana-mie.com/cgi-bin/mie_gyo/user/phone.cgi)  
上記アドレスをbookmark登録してご利用ください。  
または、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。  
\*機種によっては利用できない場合があります。



★り情報はweb上で閲覧されることをお奨めします。※PDFファイルをご覧になるには、アドビシステムズ社のAdobe Readerが必要です。